

先般発生しました能登半島地震につきましては、皆様のご家族、ご親族のご無事を心よりお祈り申し上げます。また、被災された日本の企業、ご家族、ご親族に対して心よりお見舞い申し上げます。 ヒューストン日本商工会



常に変貌を遂げるヒューストン

ヒューストン日本商工会会長
米國三菱重工工業株式会社

石川 隆次郎

新年あけましておめでとうございます。

新しい年が幕を開けるにあたり色々な出来事がありました。大谷選手が日本の全小学校に6万個のグローブを送り、心温まる気持ちで大晦日を迎えておりました。ところが元旦の夕方に能登半島地震が発生し、翌2日の夕刻に羽田滑走路で被災地に物資を運ぶ海上保安庁機とJAL便の衝突事故が発生しました。炎上したJAL便の乗員乗客379人全員が無事に避難出来た事は奇跡的とも言われ、世界中の航空専門家から冷静に乗客を誘導した日頃のクルーの訓練を称える声が相次いで寄せられました。悲痛な映像に包まれる新年になりましたが、救援活動に従事されている方の行動、クルーの行動に勇気を戴いたと感じた方は多くいるのではないのでしょうか。被災された方々、関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年を振り返ると経済界の話題として、Biden大統領は10月13日にHouston在の企業を中心とするコンソーシアムが組成するHyVelocity Hubを全米7カ所に選定した水素製造Hubの一つに指名しました。産官が一体となって地域再開発と合わせて脱炭素産業の先端を目指すこの施策は世界中から注目を集めています。オイル&ガスの中心地であり続けると共に、新しい脱炭素産業の中心地の顔を持ち合わせる事になるHoustonの臨機応変な対応に、この街の逞しさを感じます。多くの商工会企業も事業機会を窺い、本邦からの来訪者で忙しい年になるのではないのでしょうか。

今年も各他団体との連携も深化させながら、より一層魅力的なイベントや趣向を凝らした活動を展開し、関係企業の相互援助や親交促進、日本語補習校の運営、日系企業のプレゼンス向上に貢献できるよう尽力して参りますので、引き続き皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様にとって本年が躍進と繁栄の年でありませう心より祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和六年 正月吉日

新年のご挨拶 2024

日本の存在感を一層の高みに

ヒューストン日本商工会名誉会長
在ヒューストン日本国総領事

村林 弘文



新年あけましておめでとうございます。

日本では新年早々に能登半島地震と羽田空港の事故が発生しました。被災された方々、ご家族、企業の関係者に心よりお見舞い申し上げます。数多くの米国人や各国総領事からも心温まるメッセージをいただきました。

私のヒューストン着任から2年間、商工会の皆様には大変お世話になりました。

テキサスの政治・経済的重要性はますます高まっており、日本企業も在留邦人も順調に増えてきております。大リーグを見ても、私が着任して1年目はヒューストン・アストロズが、2年目はテキサス・レンジャーズがワールド・シリーズを制し、経済だけでなく野球でもテキサスの勢いを肌で感じているところです。

近年、日本の経済的な地位が相対的に低下し、特にこの2年間は米国における物価や賃金の上昇と急激な円安により日本の購買力の低下を実感している次第ですが、そうした中でも当地における日本のプレゼンスを高めるよう努めてきました。9月に就任された上川陽子外務大臣も、日本の存在感を高めていくことを重点事項のひとつに挙げておられ、私も日本の存在感を一層高めるよう尽力したいと思います。

また、日本の存在感を高めるために、伝統文化やポップカルチャー、和食の発信にも努めておりますが、12月にはテキサス各地の日本食小売店やディストリビューター企業の参加を得て日本食品等の輸出支援プラットフォームの拠点をヒューストンに立ち上げました。

テキサスは、日本にとっても米国にとっても非常に重要な地域となっており、今後も関係拡大に向け商工会の皆様の変わらぬご支援をいただけますようお願い申し上げますとともに、新年における皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

令和六年 正月吉日



2023年12月理事委員会

2023年度 宇宙セミナー開催報告

今年度の宇宙セミナーは「JAXAの仕事」と題し、JAXAヒューストン駐在員事務所に所属しているJAXA職員が、日々取り組んでいる仕事の内容について紹介しました。



油井飛行士メッセージ

セミナーの冒頭、2025年に国際宇宙ステーション (ISS) での長期滞在が計画されている油井飛行士からのメッセージ動画にて、長期滞在に向けて訓練を始めていること、また地上の職員の重要性 (地上からのサポートが無ければ宇宙飛行士は宇宙へ行けないことなど) について紹介しました。

続いて、JAXAの事業とヒューストン駐在員事務所の業務全体像を紹介し、ISS、宇宙飛行士サポート、将来探査ミッション (ゲートウェイ計画や月面探査計画・有人と圧ローバ(*)) について、実際にその仕事を担当しているJAXA職員から詳細を説明しました。アメリカ (NASA) と日本をつなぐ架け橋として、仕事の上で苦勞することや喜びを感じることも、また、自分達がなぜJAXAに就職したか、についてもお話ししました。特に来場された生徒にとって、将来のことを考えるきっかけになっていたら幸いです。

(*) ゲートウェイ計画や月面探査計画・有人と圧ローバについては、[JAXA国際宇宙探査センターのWebページ](#)に詳しい説明がありますので、是非ご参照ください。



会場風景

その後、Q&Aセッションを行いました。短い時間でしたが、小学生から大人まで、幅広い年代の方からバラエティに富んだ質問をいただきました。その要約を以下に紹介します。

★国際宇宙ステーション (ISS) や宇宙探査に関する質問

Q: ISSとの通信が途切れたりすることはありますか？

A: ISSとの通信は、①地上局と直接通信する方法と、②通信衛星を中継して通信を行う方法の2種類があります。直接通信の場合は、ISSが地上局に対して地球の裏側に回ってしまうと途切れてしまいま

すが、通信衛星を中継する場合は、地球の裏側であっても通信をすることができます。ただし、通信衛星はISSとの交信以外の用途でも使用されるため、全ての時間帯をカバーすることはできず、計画し数分程度通信が途切れることがあります。また、故障等により予期せず通信できない場合、地上およびISSでも通信を復旧する対応の仕方は決められています。

Q: ISSで行われる実験はどのように決まるのですか？

A: 宇宙での実験を希望する大学や企業などからJAXAに応募があり、その中から選ばれます。またJAXAの研究者が行う実験もあります。宇宙実験は応募してすぐにできるものではなく、その準備にはある程度の時間が必要になります。

Q: 月面探査において、無人探査機で探査する場合と有人探査機で探査する場合で、どのような違いがあるのでしょうか？

A: 無人探査の場合、映像を通じて地上側でどのサンプルを採取するかなどを判断する必要があります。一方、有人探査の場合は、人が直接その場でサンプルを見て、科学的な意義が高そうなサンプルはどれか、現場で判断・取捨選択ができるなどの違いがあります。また、宇宙飛行士は24時間働き続けることは出来ず、生命維持・健康管理のケア等が必要になりますが、無人探査機の場合、そのような心配がなく、24時間働き続けることが出来るというメリットがあります。

★宇宙に関する質問

Q: 月の大きさはどれくらいですか？

A: 地球の約4分の1です。

Q: 太陽の年齢は何歳ですか？

A: 太陽は生まれてから46億年と考えられています。

Q: 宇宙の端はどうなっていますか？

A: まだ我々人類はそれを知りません！宇宙は広がり続けているという説が現在有力ですが、その広がる速度が光の速度より大きいと考えられているため、我々にはまだ観測ができていません。

セミナーの最後に、ヒューストン日本語補習校高校生代表の山方天陽 (やまがた たかや) さんより、JAXA職員に向けた温かいメッセージを頂きました。本セミナーが来場された皆さまにとって宇宙への関心を深める機会となり、またJAXAの活動に興味を持っていただける機会になったのであれば幸いです。



山方天陽さんからのメッセージ

来年度も引き続き、宇宙セミナーの開催を予定しておりますので楽しみに！ (JAXAヒューストン駐在員事務所 田口 竜也)

会社紹介

Hotta Liesenberg Saito LLP 準会員 代表 村上 喜宣 さん

1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

Hotta Liesenberg Saito LLP (HLS)は1990年にLos Angelesで設立された会計事務所で、監査、税務、アドバイザーの三部門を柱に30年以上に亘り日系のお客様に様々なサービスを提供しています。米国内では、Los Angelesの本社に加え、New York、Indianapolis、Chicago、San Joseに拠点があり、2023年12月にはDallas事務所も開設しました。米国外では日本、メキシコ、インド、ドイツに事務所を構えています。HLSは世界第5位の国際会計事務所BDOの米国メンバーファームであるBDO USAを母体とするBDO Allianceに加盟しており、独立した運営形態を保ちながらBDOのグローバルリソースを利用することで、複雑な国際間取引や特殊な専門性を要する会計税務への対応等、幅広いサービスを提供できる体制を整えています。2022年12月には日本の独立系準大手会計事務所AGSコンサルティングとASTHOM partnersを組成し、「日本発の血の通ったグローバルネットワークとして、クライアントの国際的な事業活動を支え、日本経済の発展に資するネットワークとなること」を経営理念に掲げ、11カ国31拠点において日本特有の商習慣やニーズに対応しながら、日本企業の海外展開を支援するため日系特化型のグローバルネットワークの構築にも努めています。

2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

私は2022年7月にNew YorkからDallasに引越してきました。Texasの印象は「とても生活しやすい！」です。私のTexasの印象はほぼDallasの印象と

なってしまいますが、広い家、高い教育レベル、アジア系食材も簡単に手に入り、国内出張も長くて3、4時間でどこにでもいける利便性、Southern Hospitalityを感じられる日常生活等々、生活しやすい理由をあげればきりがありません。またTexasは他州からの人口流入度が高いこともあり、街を見渡せば至る所で開発が進んでいて、そういった活気に溢れた街で生活ができることに幸せを感じています。Houstonへは一昨年末に家族旅行で出かけました。Downtownは基盤の目に整備され高層ビルが立ち並びどこかManhattanと似た雰囲気を感じ、NASAでFalcon 9を見たときは宇宙産業の中心地の印象受け、Houstonは様々な産業基盤があるアメリカの大都市の一つであることを実感しました。

3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

個人的にはスポーツ観戦が好きで、特にサッカーと野球はスタジアムに行って観戦することもあります。HoustonもDallasも2026年World CupのHost Cityの一つなので日本代表をTexasで応援できるかと楽しみにしています。先シーズンのMLBはAstorsとRangersでA-League Championshipを戦い、最終的にはRangersが創立以来初のWorld Championになったのは嬉しかったです(Astrosファンの方には申し訳ございません)。Texasは地ビールも豊富で、毎週末違うブランドを試し自分のお気に入りを探しています。Texasに引越してから裏庭でBBQもできるようになったので、ステーキをうまく焼けるようになることが目下の課題です。Dallasに住んではいるものの、Houstonの皆様ともスポーツ観戦や商工会のアクティビティ等をきっかけにお知り合いになれたらと思いますので宜しくお願い致します。



生活情報委員会活動紹介



= Houston =
お助けマップ



毎月1回ミーティングを行い、生活情報や学校教育などの情報交換を中心にホームページを改善、運営しています。最近では特に教育関連の情報のニーズが増えており、現地校選びに始まり、現地校の教育事情、補習校、日系塾の情報などヒューストンにおける帰国子女教育と子育てページの充実を目指しています。

またヒューストン生活を楽しく過ごすヒントとして、レストラン情報やイベント案内、そしてヒューストン及び近隣のテキサス州内、ヒューストンから訪れやすいアメリカ国内外のトラベル情報もブログにて配信しています。

ボランティア活動自体はお話(情報交換という名の雑談)が中心です。一緒にお助けマップのボランティアをしませんか？

お助けマップスタッフ一同みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

ボランティア募集

生活情報委員会の各活動ではボランティアを募集しております。お気軽に是非**商工会事務局**までご連絡ください。



あそぼーかいでは、紙芝居や童謡、体遊びを通して、日本の文化や伝統的な行事に触れてもらう幼児向け

イベントを毎月行っています。

ボランティア活動は、月に2~3回(基本的に平日の午前中)、イベントの準備・開催です。ボランティアメンバーで和気あいあいと準備をし、イベント当日は子供たちと楽しい時間が過ごせます。小さなお子さん連れのボランティア参加も大歓迎です!!

ご興味のある方はぜひ一度見学にいらしてください。



休止していた活動を2022年12月から再開しました。ほぼゼロからのスタートでしたが、ボランティアスタッフも

すぐに集まり、お互いに負担なく続けられるよう柔軟に対応できる活動となっています。おかげさまで、通常は活動をお休みする夏休みの期間も、ニーズに応じて読み聞かせを続けることができました。

参加者には新しくヒューストンに赴任してきた方が多いため、コーヒータムを設けてお互いに情報交換ができるようにしています。そして、読み聞かせの会の魅力の一翼を担っているのが大型絵本です。既によく知られた本でも、大型になると新たな発見があり、子供たちが夢中になる姿勢は見ている方も楽しい瞬間です。これからは絵本の素晴らしさを共有し、読み聞かせの会が一層素敵な場となることを願っています。



かかりつけ医を作り、アメリカで健康診断を一年に一度受けましょう!

Part 1: アメリカの健康診断ってどんなものでしょう? 日本との違いは?



入門編 日本でもアメリカでも健康診断は行われていますが、仕事や普段の生活の忙しさを理由に先延ばしにしているませんか? アメリカの医療システムは分かりにくいですが、頑張って最初の一步を踏み出せば、毎年健康診断を受けに行くのは難しいことはありません。採血も含めて1時間前後で終わります。Part1,2の二回シリーズとなりますが、このPart1では、Q&A方式でアメリカでの健康診断について説明します。

Q なぜ健康診断を受けた方が良いのでしょうか?

白血病や脳腫瘍のように、健康に気をつけているか否かに関わらずかかってしまうことがある病気がある一方、心筋梗塞のように、生活習慣を改善し慢性的な病気をきちんと治療することで病気になるリスクを大幅に下げられる病気もたくさんあります。日本人の死因トップは「悪性新生物(がん)」で、心疾患(心筋梗塞など)、老衰、脳血管疾患(脳梗塞など)と続きます(図1)。「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」が、心疾患、脳血管疾患だけでなく、日本人のがんの予防にとって重要とされています(全てのがんを予防できるわけではありません)。

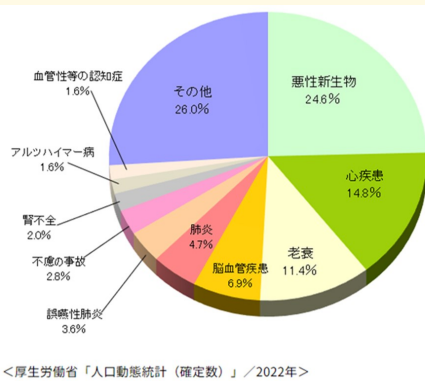


図1 死因別年間死亡数の割合

また、医療機関を受診した際、本人が自覚していなくても、問診や診察を通して重大な病気を早期発見できることはたくさんあります。防げる病気を予防し、重大な病気を早期発見・治療することで健康でいられる時間は長くなります。若い頃は問題なくても、年齢を重ねるごとに問題が見つかる可能性も高まります。一年に一度、少しだけ時間を割いて健康を維持していきましょう。

Q 日本のがん検診、健康診断、人間ドックとアメリカの定期健康診断は、制度上どのように違いますか?

◆日本

がん検診: 国の推奨をもとに市町村が実施している5つのがん(胃、大腸、肺、乳房、子宮)の有無を調べる検査。自己負担はなしか少額です。

健康診断: 生活習慣病の予防を目的として行う診察・検査で、雇用主が労働者に対して年に一回以上実施する健康診断や、自治体が行っている特定健康診査などがあります。自己負担はなしか少額です。

人間ドック: 個人の意思で受ける精密検査であり、生活習慣病の予防に加えてがん検診や脳検査など多岐に渡ります。自費で受ける場合と所属している健康組合が費用を補助している場合があります。

◆アメリカ

患者がかかりつけ医を一年に一度健康診断として受診した際、かかりつけ医がガイドラインに基づきオーダーし、費用は保険会社と患者で負担します(原則として健康診断に関わる費用は保険会社が負担することになっています)。

Q 日本のがん検診・健康診断・人間ドックと、アメリカの定期健康診断の検査項目の主な違いは何ですか?

最も大きな違いは、日本のがん検診には胃がん検診が含まれていることです。アメリカでは、うつ病やストレスなどメンタルヘルスは大丈夫か、接種すべき予防接種はないかなど医師が広範囲に問診しカウンセリングを行います。日本では、検査結果に基づいて医師がアドバイスをする形式がほとんどです。日本の人間ドックは基本的に自費で行う任意検査なのでシンプルなものからデラックスタイプまでかなり幅広いです。可能であればアメリカでの定期健康診断に加え、日本へ出張の際に人間ドックで胃がん検診を受けたり、ヒューストンの西川哲医師が日系企業の間ドックを取り扱っているため、西川医師に相談するのもよいでしょう。

Q アメリカの定期健康診断(annual check up)ではどんなことをするのですか?

主に以下のことを20-30分の診察時間内に行います。

- 問診(今までにかかった病気、今、困っていること、生活習慣など)
- うつ病や不安障害などのメンタルヘルスのスクリーニング
- 血圧を含むバイタルサイン測定と診察
- 女性は子宮頸がん検診(後日行う場合、または産婦人科医に委託している場合もあります)
- カウンセリングやこれから行う検査の説明診察後、必要に応じて以下のことを主にに行います。
- 高脂血症や糖尿病などのスクリーニングのための採血(クリニック内や近隣の施設でできることがほとんどです。8時間空腹であるのを求められることがほとんどなので、朝早めの予約がお勧めです。)
- 予防接種(インフルエンザや破傷風などクリニック内で行える予防接種と、COVID-19や帯状疱疹など薬局にいかなければできない予防接種があります。)
- 大腸がん検診には主に便潜血検査と大腸内視鏡検査があり、便潜血検査は後日どのように採取するのか検査室から指示があり、大腸内視鏡検査は消化器科医に紹介されます。
- 女性の乳がん検診は放射線科に予約をとり後日行われることがほとんどです。
- その他に必要な検査や専門医紹介も後日予約をとって行うことがほとんどです。

採血時間を入れても1時間前後で終わるので、それほど時間はとりません。急いでいる場合、採血を後日することも可能です。

予約から診察までの流れは、日本テキサス医学振興会(JMTX)ホームページ: [診察までの流れ](#)をご参照ください。

Q 日本でのがん検診、健康診断やアメリカの定期健康診断だけだと見落としがないか不安です。

ご指摘のように、日本でのがん検診、健康診断やアメリカの定期検診さえ受けていれば健康でいられるとは限りません。これらの機会でも見つからない病気はたくさんあります。検診の目的は、症状の有無に関わらず多数の人に検査を受けてもらう事により、早期発見できれば治療効果が高い重大な病気をたくさん見つけ出すことです。予算も限られているので、費用対効果分析をもとに、スクリーニングする病気を限定しています。自分で費用を負担してでもより多くの病気を早期発見したい場合は、ご自身のニーズと予算に合う人間ドックを検討すると良いと思います。

自分でも分かっているのに、わざわざ時間を割いて定期健康診断に行き、医師に「飲酒を減らしてください。」「運動をしましょう。」などと言われるのは楽しくない経験ですが、時々他人に言われ自覚を促すのは大事なことです。偉そうなことを書いている私も、定期健康診断に行かない時期も数年間ありましたが、そろそろ人生の折り返し地点をまわったのかなとふと思った時、やはり健康のままにいたいと思い、一年に一度はかかりつけ医のところへ行こうと思い直しました。この記事が自分の健康について考えてみるきっかけになって下さる方が少しでもいらっしゃれば幸いです。Part2(来月のガルフストリームに掲載予定)では、アメリカのかかりつけ医について説明していきますので、どうぞご覧ください。

(JMTX代表: 福田由梨子(ベイラー医科大学 内科・感染症科専門医)) [日本テキサス医学振興会\(JMTX\)](#)は、アメリカでも適切な医療を受けられるよう、アメリカ在住日本人に医療情報や日本人医師ネットワークを提供しているノンプロフィット団体です。支援して下さっている商工会や日系企業に感謝を申し上げますと共に、引き続きのご支援をよろしくお願いたします。

商工会は協賛団体として、今年度もJMTXに寄付を行っています。

免責事項: この報告レポートは情報提供が目的ですので、これらを理由に専門家の医学的助言を軽視したり助言の入手を遅らせたりすることがないようにご注意ください。担当者は資料作成にはできる限り正確に記載するよう努めていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。これらの内容に関連して、不利益を被る事態が生じたとしても、講演者及び日本テキサス医学振興会関係者は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。なお、これらは個人の見解であり各関係者が所属する組織の見解ではありません。

商工会・日本人会共催ピクニック 2024



4月7日開催
SAVE THE DATE!

ご案内とお申し込みは、
2月に配信予定です!

「ピクニック」ってなに？

このイベントは商工会と日本人会が共催で例年春に開催する日本人コミュニティ向けの集いになります。コロナ禍で2020年～2022年は中止となっておりましたが、昨年パワーアップして復活しました！恒例のラッフル大抽選会はもちろんのこと、広大な観光牧場を借り切ったのピクニックとなり、家族連れからお一人様までお楽しみいただける多数のアクティビティが用意されています。昨年は約1000名の方々にお越し頂きました。大規模イベントとなりますので、是非皆様お誘いあわせのうえお越しください。

<概要>

開催日：4月7日(日)12:00～17:00

参加費：大人\$25、子供\$15(3歳以上～高校生)、2歳以下は無料
(BBQランチ、ソフトドリンク、ポップコーン、かき氷込み)

会場：[Oil Ranch](https://www.oilranch.com) [23501 Macedonia Rd, Hockley, TX 77447](https://www.oilranch.com)
Katy, Memorial 地区より車で30分程度
Clear Lake 地区より車で60分程度



アクティビティー例
< サックレース >

個人戦、会社対抗戦のサックレースに参加して、賞品をゲットしよう!



“ピクニックを我が社では貴重なチーム・ビルディングの機会として活用させていただきます。” (メーカーT)



“おいしいBBQとイベント盛りだくさんのピクニック、当社グループ一同楽しみにしています(今度こそはサックレース優勝!!)” (商社M)

「ラッフル」ってなに？

アメリカ式の“福引き大会”です！会員企業や当地のお店等に賞品提供のご協力を頂き、ラッフル券の番号に基づく事前抽選と当日の本選を行います。豪華賞品も多数ご用意しておりますので、是非楽しみにしてください！ラッフル券は追加で購入も可能ですので、確率を上げたい方は是非たくさんご購入ください！

< 昨年の賞品例 >

- 日本への往復チケット、国内旅行券
- 各種有名レストランのギフト券
- Amazon ギフト券 • Air Purifier



アメリカンフットボール (NFL) 特集



▲Texansの選手入場シーン

皆さん、アメリカで大人気のアメリカンフットボール(アメフト)のプロリーグ、NFLをご覧になっていますか？今回はNFLと、同リーグで今シーズン躍進著しい我がHouston Texansについて、昨年度商工会の理事会でネタに困るとスポーツの話でお茶を濁していた私(一応、大学時代に同好会でプレーしていた経験者)からご紹介させていただきます。アメフトにあまり詳しくない方こそぜひ、ご一読ください。

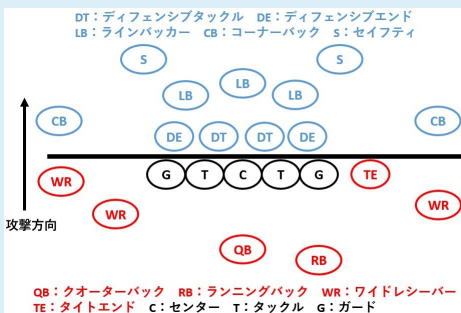
アメフトのルールは複雑に感じられるかもしれませんが、YouTubeにも日本語での解説動画がありますので、ご存じない方はご覧になってみてください。まずは基本さえ把握すれば、試合はその迫力とスピードで充分お楽しみ頂けると思えます。

NFLには32チームが所属し、それがAFCとNFCの2カンファレンスに、その中でさらに東西南北の4地区(各地区4チーム)に分かれています。レギュラーシーズンは9月から翌年1月初旬で、各チームが基本毎週日曜日に17試合を戦い、14チームが1月中旬からのプレーオフに進出します。そしてトーナメントを勝ち抜いた2チームが2月に開催されるSuper Bowl(SB)で対戦し王者を決定する流れとなります。SBは試合はもちろん、有名アーティストが出演するハーフタイムショーや、試合の合間に流れるコマーシャルまでも注目度が高く、皆さんも耳にされたことがあるのでは無いですか。ちなみに、NFLはシーズン中木曜と月曜の夜にも数試合が開催され、土曜日にはこれも人気の高い大学アメフトの試合があるため、アメフト好きになれば週4日をアメフト漬けで暮らすことが可能です(笑)

ちなみに第一回SBは1967年開催。これ迄の有名な強豪チームとしては、1970年代はQB(司令塔)Roger Staubach率いるDallas Cowboysと、鉄壁守備「Steel Curtain」で有名なPittsburgh Steelers。80年代はQB Joe MontanaのSan Francisco 49ers。90年代はQB Troy AikmanのDallas Cowboys。2000年以降では、歴代最高QBと言われるTom BradyがNew England Patriotsを6回(他チームでも含めると計7回！)のSB制覇に導く偉業を達成しています。近年ではQB Patrick Mahomes擁するKansas City Chiefsが2019、22年シーズンのSBを制しました(Chiefsと言えば、最近Taylor Swiftが、Chiefsの選手と付き合っていることも大変衆目を集めています)。

そして、我がHouston Texansです。Houstonには以前はOilersというNFLチームがあったのですが、1997年にNashvilleに移転(現在のTennessee Titans)。Texansはその穴を埋めて2002年にHoustonを本拠地にNFLに加盟した、NFLで最も新しいチームです(AFC南地区所属)。プレーオフには過去6回進出し、DE#99(←ポジションと背番号です)J.J. Wattなどが有名でしたが、2020-22年の3シーズンは計11勝38敗1分と大低迷。スタジアムもシーズン中盤を過ぎると閑古鳥が鳴きそうな有様でした。が、その間に、前年度の低位チームが上位指名権を得られる仕組みのドラフトで有望新人を獲得。現在の2023年シーズン前には、元Texansの主力守備選手で他チームでコーチ経験を積んでいたDeMeco Ryans(まだ39歳)を新監督に迎え、彼が若く有能なコーチ陣を連れてきた上に、ドラ

フトでは全体2位でQB#7 C.J. Stroud(Ohio州立大)を獲得。さらに、素行に問題のあった有力選手を放出して他チームから得たドラフト枠などを活用して、同3位でDE#51 Will Anderson Jr.(Alabama大)を獲得するなどの補強を行い、Texansファンの間では期待が大いに高まってシーズンに突入しました。とは言え、専門家の間でTexansを推す声は皆無。実際、開幕から連敗し「やはり今年もダメか」と期待が萎みかけましたが、第3週に同地区のJacksonville Jaguarsを破って勢いが付いてからは勝ち星を重ね、一躍NFLファンの注目を集めるチームとなりました。特にStroudは、ドラフト前にはその能力を疑う声も聞かれていましたし、新人QBが初年度から活躍する例は極めて少ない中、プロのスピードにいち早く慣れると、守備の隙や綻びを瞬時に見分け抜群のタイミングで正確なパスを投げ込む能力を遺憾なく発揮。第9週には試合当たりの歴代新人QBパス記録を更新し、最優秀攻撃新人選手賞はもちろん、MVPの候補にまで名前が挙がる目覚ましい活躍ぶりです。他にも、上述のAnderson Jr.や、地元Houston大から獲得したWR#3 Tank Dellらが活躍し、新人の当たり年となりました。新人以外でも、攻撃ではWR#12 Collins、RB#26 Singletary、TE#86 Schultz、守備ではLB#53 Cashman、CB#24 Stingley Jr.、S#5 Pitreなどの選手が本領を発揮し、Texansの本拠地NRG Stadiumは昨年までとは全く違う熱気に包まれました。そして、Texansはレギュラーシーズン最終戦で



プレーオフ進出をかけた同地区Indianapolis Colts戦を制し、さらに同地区 Jacksonville Jaguarsが最終戦を落とす幸運にも恵まれ、シーズン10勝7敗で、2019年以来となるAFC南地区優勝とプレーオフ進出を見事に果たしました。

プレーオフ一回戦は1/13-15の開催で、Texansは1/13にCleveland Brownsとホームでの対戦となりました。本号が発行される際には結果が出ている筈ですが、Texansは二回戦に進出出来ておりますでしょうか？この後は、1/20-21に二回戦、1/28に両カンファレンス決勝、そして2/11にLas VegasでSuper Bowlが開催される予定で、正にシーズンの最高潮を迎えることとなります。これまでアメフト、NFLに興味がありませんでしたが、折角アメリカにいる今、ぜひTV観戦から始めてみてください。そして来シーズンにはNRG Stadiumで、更なる躍進が期待されるTexansを共に応援しましょう！

P.S. 余談ですが、アメフトを題材とした映画も数多くあります。私の一番のお勧めは、逆境から這い上がり1999年シーズンのSBを制した実在のQB Kurt Warnerを題材とした「[アメリカン・アンダードッグ](#)」。胸が熱くなる最高の映画ですので、お時間ある際にぜひ！(米国三井物産 早坂 晃)

第13回 三水会クラブ

犬好き集まれ!フォスター編

今回10月の三水会クラブの講師として犬のフォスター(犬の一時預かり)に関してのお話をさせていただきました。当日、人が集まるか心配でしたが、予想以上に多くの犬好きの方々に参加して頂きました。熱心にヒューストンの捨て犬状況やフォスターに関する話を聞いてくださり、皆様の意識の高さに心を打たれました。

講義中には、犬のしつけトレーナーの川原志津香さんにもお力添えをいただき、犬の基本しつけ方、シェルターに入った犬たちの触れ方などアドバイス頂き有意義な時間になりました。講演会の後も懇談会のような形で犬のフォスターや犬の飼い方などに関して皆さまと交流ができ、既にフォスターをしてくださっているボランティアの方々とはじめて対面できたことも、本当にうれしく思いました。

このような機会を与えてくださった商工会事務局の皆様には心から感謝申し上げます。ヒューストンでは100万頭を超える捨て犬がいるという事実はあまり知られていません。特にコロナ後は自己都合で犬を捨てる人が増え、シェルターも一杯で安楽死をさせるしか方法がないという悲しい現状です。このような人間の身勝手に捨てられた犬たちを救い、彼らが第二、第三の人生(犬生?)を幸せに生きる為に、フォスター(一時預かり)はとても大切な役割なのです。

私一人では救える命は限られていますが、皆で協力すれば多くの命を救うことができます。フォスターに協力して下さる日本人ボランティアの皆様のおかげで、今まで400頭以上の命を救っています。今後もこの活動を通して多くのフォスターボランティアの方と交流、そして犬のフォスター救助を続けてまいりますので、ご興味がある方はお気軽に[メール](#)にてご連絡ください。

講師: 石井 英理子 (Home Experience Realty Group 不動産ブローカーアソシエーツ、犬レスキュー&フォスターボランティア)



三水会クラブ 次回予定:

- ★日時: 2月15日(木) 10時~12時
- ★テーマ: カイロプラクティク

ラッピング

「贈り物」には、贈る側の気持ち、そして受け取る側の気持ちが交差する瞬間があります。その最初のステップが受け取る側が目にする包装、ラッピングになります。それは贈り物の付加価値となり、その美しい包装紙やリボンでさえも思い出の記憶の一つとなるのです。日本の包装文化というものは、贈り手、受け手、双方の気持ちを言葉ではなくその技術で表現します。冠婚葬祭によって使い分ける掛け紙の向き、箱の方向、のしの種類から掛け方、水引等、本当に様々な心配りがそこにはあるのです。そんな文化的にも技術的にも高い包装というものを、当たり前のように提供を受ける事ができるのは、世界でも日本だけではないでしょうか。海外でプレゼントを購入し、ラッピングをお願いしても、満足いく仕上がりにならなかった事がある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私がこの資格を取得しようと思ったのも、そんな事がきっかけでした。



先日は沢山の方々に講座にご参加頂き、本当に有難うございました。講座のお話を頂戴して、ヒューストンでいくつかメジャーなクラフトショップをご紹介頂きました。中でもHobby LobbyやMichaels、Joannでは様々なパリエーションのラッピンググッズを選ぶ事ができ、その商品の豊富さには驚かされました。特にリボンの種類には圧倒され、日本では手に入らないような価格で購入する事ができました。

講習では、薄紙の活用法から、カッターナイフの使い方、リボンや封筒の作り方、そして箱のラッピングまで、時間に限りがある中で様々な事に挑戦して頂きました。以前海外の企業研修を行った際には、紙を合わせて折るという感覚や経験がない方にラッピングをお教えするのに、難しさを感じた事もありましたが今回はさすが日本人で、小さな頃から折り紙の経験等から、物を綺麗に折るという技術を、皆様自然と身に付けられていると改めて感じさせられました。

後日、講習を受けて頂いた方から、ご友人への贈り物を包まれた写真をお送り頂きました。学んで頂いた技術を活かして、更に日本風にアレンジも加えられ、とても素敵に包んでいらっしゃいました。この様に、皆様の日常にちょっとした喜びが加わり、お役に立てて本当に嬉しく思います。

この度はこの様な貴重な機会を頂きました三水会の皆様、そしてご参加頂きました皆様、本当に有難うございました。

講師: 秋間 智子 (日本ラッピング協会認定講師)



アメリカのバレンタイン事情： 大切な人に、愛と感謝の気持ちを伝える日

筆者の好きな映画のひとつに、2010年に公開された「バレンタインデー」という作品があります。プリティ・ウーマン等で知られるゲイリー・マーシャル監督の作品で、ロサンゼルスを舞台に、小学生から祖父母世代までの男女約25名が織り成すそれぞれのバレンタインデー当日を描いた群像劇です。ジュリア・ロバーツやアン・ハサウェイといった豪華俳優陣に加え、テイラー・スウィフトがティーンエイジャー役として出演している事でご存じの方もいらっしゃるかもしれません。この映画を通じて感じられることは、アメリカにおいて、2月14日のバレンタインデーがいかにか特別な日であるかということです。来たるバレンタインデー当日を前に、今回はアメリカのバレンタイン事情をご紹介します。

そもそもバレンタインデーとは、3世紀ローマに生きたキリスト教司祭ヴァレンティノ氏を祭ることに由来します。戦いのさなかであった当時のローマ帝国皇帝は、愛する人を故郷に残した兵士がいると軍の士気が下がるとい理由で、兵士の婚姻を禁止していました。その政策に反し隠れて結婚をさせていたのが、ヴァレンティノ司祭です。しかしその噂はやがて皇帝の知るところとなり、司祭は処刑されてしまいます。後世の人々は、愛の尊さを説き勇気ある行動を貫いた司祭を称え、彼を「聖バレンタイン」として祭り、処刑された2月14日をSaint Valentine's Dayと呼ぶようになったそうです。そこから1,000年ほどの時が過ぎ、当初の意味は徐々に薄れ、14世紀以降バレンタインデーは恋人同士が贈り物をするイベントとして世界中に定着していきました。

日本に初めてバレンタインデーが伝えられたのは戦後、流通業界や製菓業界による販売促進の施策としてであったことは、多くの方もご存じかと思えます。当初は恋人に限らず、家族や友人間でのプレゼント交換を促す内容であったようですが、神戸の製菓会社の広告コピーをきっかけに、様々な年代で女性から男性へチョコレートやチョコを贈るという風習が一気に根付いたそうです。毎年バレンタインが近付くと百貨店で催されるチョコレート関連のイベントは、この時期に見られる日本の風物詩と言えるでしょう。近年見掛けなくなりつつありますが、職場などでやりとりされる「義理チョコ」や、お返しをする3月14日のホワイトデーも、実は日本独自の風習です。

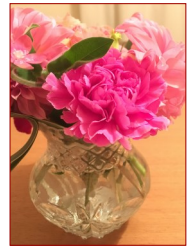
他方、アメリカにおけるバレンタインデーとはどのようなものなのでしょうか。映画バレンタインデーや文献、ならびに当地アメリカ人の方々から得られた回答は、愛する家族や大切な人に、愛と感謝の気持ちを伝える重要な日ということでした。日本では、この日初めて想いを告白するという風習もあるかもしれませんが、アメリカでは既に確立されている間柄において、愛と感謝を伝え気持ちを確かめ合う、という点が前提として大きく異なるようです。具体的にどのように気持ちを伝えるのか、関係性ごとに見ていきましょう。

■夫婦や異性のパートナー間

贈り物をするという風習は日本と同じですが、最も異なるのは、贈り主は男性であるということです。この際の贈り物はチョコレートの場合もあるようですが、メッセージカード付の花束が一般的です。映画バレンタインデーの作中でも、主人公が営む生花店のバレンタイン当日は、愛する女性へ贈る花束を買いに訪れる男性で賑わっていました。ちなみに女性から男性へ何かを贈る場合もありますが、ホワイトデーのようなお返しという意味では

なく、どちらもバレンタインデー当日に渡します。

また、夫婦やカップルにおいては、素敵なレストランでディナーを楽しむのも恒例行事です。そのため毎年2月14日のレストラン予約はかなりの激戦となるので、ディナーを計画されている方は、前もって予約手配されることを強くお勧めいたします。なお、男性が主体のイベントとなるので、異性のカップルの場合には男性が予約することが通例だそうです。



■家族間

相手に対する日頃の感謝を記したメッセージカードを交換するのが定番です。メッセージカードと一緒にギフトを贈り合うこともあります。

■友人同士

友人同士でメッセージカードやギフトを交換する風習もあります。近年は女友達(ギャル)とバレンタインを掛け合わせた「ギャレンタインデー」も浸透してきているようで、バレンタインデー前日の2月13日に女性達がパートナー抜きで集まり、ランチなどを囲みながら友情を祝います。

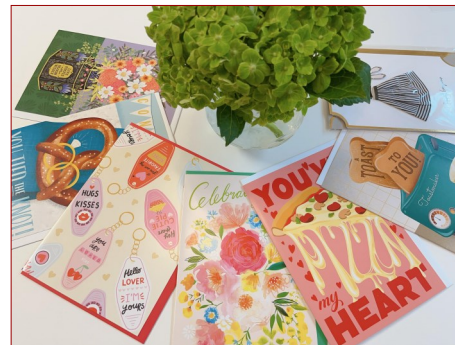
■子どもからクラスメイトへ

多くの現地校では、バレンタインデーにちなんだイベントやパーティーが行われます。何を何名分用意すれば良いか学校から案内が届きますが、必ず用意するのはやはりメッセージカード。子ども達はクラスメイト全員に宛てた小さなメッセージカードを用意し、互いに配り交換します。学校によっては、お菓子もしくは小物(文房具もしくはちよとしたおもちゃや雑貨)を添えることもあります。カードの宛名は、クラス全員分の名前リストを入手して記載する場合もあれば、「my friend」もしくは空欄のままとする場合もあるそうなので、迷った際は担任の先生の方針を確認するのが良いかもしれません。

なお、子ども達は受け取ったカード等を「バレンタインボックス」もしくは「バレンタインバッグ」とよばれる入れ物に収納します。制作する学校が多いようですが、個別に用意が求められる場合もあるそうなので、その際は箱や紙袋をデコレーションして手作りするのも良いですし、Amazonなどで購入することも可能です。

■子どもの学校の先生へ

子ども同士の交換用とは別に、担任やESLなどの先生へ、日頃の感謝を込めてギフトを渡すご家庭も多いです。ここでもやはり必須なのはメッセージカード。感謝の気持ちを綴ったカードを添えて、ギフトを子どもから直接渡します。ギフトカードやマグカップ、ボックス入りのチョコレート、ミニブークなどが定番です。



バレンタインデーは、アメリカで市場規模が最も大きいイベントのひとつでもあり、街や人々が活気付いているのを感じられるのも良さのひとつではないかと思えます。日本との違いも楽しみつつ、大切な方々への想いを伝えるきっかけとしていただき、多くの方のあたたかな笑顔で溢れる一日となるよう願っています。

(編集委員：井上彩乃)

2/25 日本商工会・日本人会共催
第576回テキサス会ゴルフ「商工会会長杯」

日 時: 2月25日(日)
会 場: [Oakhurst Golf Club](#)
お申込みは[こちら](#)

令和5年度(2023-2024)12月 商工会理事委員会 議事録

日 時: 2023年12月12日(火)12:00~13:30
会 場: 三水会センター会議室
出席者: 15名
欠席者: 8名

***会員消息**
本日現在の会員数は、名誉会員数 11名、正個人会員数 840名、(正団体会員数 113社)、準会員数48名で、総会員数は899名となった。また12月付けで準会員大島達也氏(Relo Redac, Inc.)、1月付けで正団体会員 Japan Bank for International Cooperationの入会申請を承認した。議事録と会員消息の詳細は、商工会HP[「会員専用ページ」](#)を参照。

駐妻のヒューストン日記

第231回 佐藤 香純さん



あけましておめでとうございます。

2023年8月に1歳の娘とヒューストンに引っ越してきて、早5か月が経過としております。気が付くと年を越していましたが、皆様はどのような年末年始をお過ごしだったでしょうか。

実は私は、幼少期にグアムに海外旅行に行つて以降(それも記憶がありません年齢)、海外経験は全く無かったので、今回の渡航にあたってはパスポートを作るところから始めた状況でした。そんな私がヒューストンで過ごして感じていることをシェアさせていただきます。

1. カフェでの注文や日々の買い物でのちょっとした達成感

先ほど書いた通り、海外経験は全くなく、英語も日々勉強中の私です。日本では当たり前でできていたことのひとつひとつが、こちらでは難易度が上がります。例えば、カフェでの注文や日々のスーパーでの買い物。日本ではなんとなくやってきた注文がこちらではどのように注文したらよいのか、店員の英語が聞き取れるか、と毎回不安を覚えます。うまくいったときにはホッとすると同時に、ちょっとした達成感を感じます。毎日の生活の様々な場面で英語で生活するスキルを少しずつ身につけていっています。

2. 公園での友達作り

今、住んでいるアパートの前には公園があり、娘の散歩がてら平日はよく公園で遊んでいます。ヒューストン(アメリカ?)の方々には子供に寛容で、娘にもよく話しかけてくれます。先日はアメリカ人のお母さんが声をかけてくれたのですが、私のつたない英語も優しく聞きながら、楽しい時間

を過ごすことができました。その他にも日本人の友達も公園を通じてできており、公園コミュニティの広がりを実感しています。

3. Corpus Christiへの旅行

先日の Thanksgiving に家族でCorpus Christi に行ってきました。初めてのアメリカでの旅行となり、車で約3時間半走りました。ひたすらにまっすぐと伸びる道を走っていると、アメリカの広さを実感します。こうした風景は日本では味わえないなと思いつつ車中を過ごしていました。現地では戦艦を改装した記念館や National Seashore と呼ばれる海岸に行きましたが、いずれも日本では味わえない経験でした。娘にとっても良い刺激になったのではないかと思っています。



これからも日々の生活の中でアメリカ滞在中にしか味わえない経験をしつつ、娘ともども楽しく過ごせればよいなと思います。



駐夫日記、駐在ファミリー日記も募集中!

デジタル活用は発展途上

見えてきた課題

～ Chromebook導入その後～



昨年度、一部の教科でGoogle formsを使った定期考査を実施し始めました。しかし、生徒たちに個人のPCまたはタブレットを持参してもらう必要があったという問題がありました。使い慣れたPCの方が良い反面、考査の公平性という観点から、全員が同じデバイスを使うことが望ましいのは明白です。

そこで今年度、25台のChromebookを購入させていただいたことは、2023年7月号の「[補習校でChromebook導入～経緯と今後の展望～](#)」という記事でご紹介しました。

おかげで前期中間考査では、早速生徒全員が学校所有のデバイスを使うことができました。初めて使用するデバイスだったので、日本語への切り替え方がわからない、アカウントのログイン方法がわからない、といった導入時特有の戸惑いもありましたが、一旦Google Formsにたどり着くと、生徒たちは慣れた様子で解答を打ち込んでいました。

最初の考査では、四教科ともデバイスを使いましたが、その結果、教科によっては紙の方が適している場合もあることが判明。また、補助的に紙も使うハイブリッド方式が良い教科もありました。

例えば、国語の課題文は、Google Formsに打ち込んでありますが、問題に答えるときに課題文を見返すのが大変なことが分かりました。ですので、課題文のみ紙に印刷して配布することで書き込みが可能になり、ポイントを押さえたり、解答に該当する箇所を確認がしやすくなります。理科では、図形やグラフの読み取りの問題は、その部分だけの解答用紙を用意するなど、分野によってより良い方を選択します。

Google Formsを使った考査の問題作成については、教師側もまだまだ発展途上なので、これからさらに研究をして、より公平で、生徒たちの現在の実力を的確に測れるような問題作りをしていかなければなりません。国語では、漢字の書き取りはできませんが、漢字の特殊な読み方や、類義語・対義語などの問題は出題できます。図形をPCで描けるようになれば、応用は将来幅広いでしょう。

また、現在は中学部全生徒数の三分の一に満たない数のデバイスしか保有していないため、学年で使用時間が重ならないような調整が必要です。今後、「一人一台PC」という日本国内と同様な環境が整えば、日々の授業でもっと頻繁にPCが活用できるのではないかと日々考えます。そして、さらに重要なことは、学校のWi-Fi状況の改善です。最近では、小学部でも授業中にビデオを見せるなどの視聴覚活動を取り入れているため、電波が弱まりテスト中にフリーズしたり、解答を提出できなかつたりする問題が起こることがあります。

平日の現地校に加え、土曜日にもいろいろな活動がある中、補習校を選んでくれている児童生徒のためにも、日本の学校に比べて遜色のない、補習校に通ってよかったと思ってもらえる授業の内容・環境づくりに、これからも励んでまいります。止めることのできないデジタル社会への奔流の中で、古き良き日本の学校の伝統と、最先端の教育の取り組みの融合を実践しているヒューストン補習校に、皆様のご理解とご支援を今後ともよろしくお願いたします。(ヒューストン日本語補習校 佐藤暁子)



このページでは医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターのドクターにリレー方式でご登場頂き、健康と医療についてお話して頂きます。

今月号は落合健太郎先生から歯科口腔外科がご専門の川邊睦記先生にバトンが移りました。

第228回

フィリピンにおける歯科衛生活動

MD Anderson Cancer Center Head and Neck Research,
Research Investigator 歯科医師/川邊睦記



同じ山陰地方で育ちました落合先生よりバトンをもらいました、西宮にある兵庫医科大学の川邊と申します。大学では口腔がんの基礎研究に加え、サーモグラフィを使用した皮弁血流に関する研究などを行ってまいりました。現在は、口腔がんの新薬開発・基礎研究に従事しています。

皆さんとは話のベクトルが違いますが、日本で立ち上げましたNPO法人DAREDEMO HEROにおける活動についてお話したいと思います。

フィリピンセブ島における貧困

リゾート地で有名なセブ島は華やかな面の裏には、深刻な絶対的貧困と相対的貧困問題が存在し、年収20-40万円程度の世帯が大半を占めます。そのため、著しい貧富の差を背景とした凄まじい教育格差があり、K12と呼ばれる学校教育制度が整備されつつありますが、急速な人口増加のため個々への教育が充実していない状態が続いています。そこで、我々の運営する団体DAREDEMO HEROは“DAREDEMO(Everyone) Can Become Hero.”を掲げ、年収20万円以下の世帯の児童に対する教育支援を主とする活動を行っています。具体的にはセブ島の住宅地に無償の放課後学習塾を設置し、勉強したいと強く望む貧困層の子どもたちに対し、十分な教育機会を与え、自国の貧困問題を解決できるリーダーの育成を目標としています。国際協力機構JICA、ジョンソンエンドジョンソンの競争的寄付金、民間社会奉仕団体の Rotary International Global Grantsを含め、様々なGrant獲得や大学との連携を行い、昼食提供、奨学金給付、包括的な教育支援を実施しています。今では、貧困層から初めてのフィリピン最高峰の大学への入学という実績を出し、奨学生の大学入学に関わる費用・学習などをすべて支援しています。

貧困層に対する歯科衛生指導

私は歯科医師なので、歯科衛生指導を行おうと発起し、現地に所有するNGO団体を通して、日本から参加していただいた歯科衛生士による①貧困スラム地区での口腔衛生指導(現地教会広場と住民広場にて)、②DAREDEMO HEROラーニングセンターでスライドを用いた口腔衛生指導をしました。貧困スラム地区では日本から持参した歯ブラシを支給し、画用紙にブラッシング方法を分かりやすく図示し、英語で講義(現地ピサヤ語(タガログ語の一種)の通訳者を同行)し、実地指導をしました。

貧困スラム地区では、歯ブラシが高価であるため(歯ブラシは現地日当



(写真1)教会で歯科衛生指導を受けるホームレスや貧困地区に住む子どもたち

の半分程度の価格帯)、ブラッシングを経験した子どもは非常に少なく、一生懸命磨いていました(写真1)。しかし残念なことに、ブラッシングの重要性を理解できず、講座が終わったところで歯ブラシを破棄する子どもも多かったです。ラーニングセンターでは、受講対象がラーニングセンターで学習をしている知識レベルの高くなった貧困層の子どもたち(我々の団体の奨学生)であるため、効率的にブラッシングを覚えていき、その後も毎日ブラッシングを行って来ています。ブラッシング指導自体が新鮮であるからか、楽しそうに互いに口の中

を確認しながらブラッシングをしている姿が印象的でした(写真2)。またすべての歯に虫歯を有しているように見えたのも印象的です。同じ貧困地区の子どもたちでも、教育を受けている子どもたちと受けていない子どもたちの間に存在する道徳観や衛生観の違いを通じ、基礎教育の重要性を深く感じました。



(写真2)当団体が支援する奨学生たち

NPO法人DAREDEMO HEROによる食事支援の重要性

貧困層にとって、食事は空腹を満たすためのものであり、栄養のバランスを考えるゆとりがありません。実際に子どもたちは、偏った食事により何らかの基礎疾患を抱えることが多く、勉強に集中できません。1日1食の肉と米しか食べない貧困層の子どもたちの食事において、野菜が副菜として並べられることはほとんどなく、子どもたちも野菜を嫌います。そこで、当団体は学習効率向上のために当団体の奨学生を中心とする子どもたちに栄養バランスのとれた食事を提供し、同時に、子どもたちと保護者に食事の大切さを学んでもらい、さらに自らの経験をより貧困な状況にある家族や隣人に伝えることで、より多くの人々に栄養バランスの取れた食事摂取の重要性を広める活動を行っています。実際に、奨学生たちは食事支援を受益することで、貧血や尿道炎をはじめとする基礎疾患は改善し、学習能力の上昇に伴い学業成績は大きく向上します。食育の重要性を強く感じさせる結果であり、日本でも同様に食育が重要であると推察され、こどもたちの生活環境や食事環境を整えることが効果的な学習につながると考えられます。

今回は国立がん研究センター東病院呼吸器内科より来られました柴田祐司先生です。MD Anderson Cancer Center Thoracic/Head and Neck Medical OncologyにてPostdoctoral Fellowとして研究に従事されています。動物舎で初めてお会いし、絶対日本人だと感じ、話しかけてもらいました。とても優しい研究熱心な先生です。

日本庭園清掃



て枯山水などの雑草取り、園内の落ち葉拾い、茶室の清掃、庭石の補充と整理、池周りの清掃などを行いました。当日指揮を取ってくださったハーマンパークの景観園芸マネージャーからは、「定刻に集まって、て

ヒューストン日米協会(JASH)主催による日系コミュニティからのボランティアが中心となった恒例の秋のハーマンパーク日本庭園清掃が12月2日に行われました。商工会、日本人会、JASH会員の日系コミュニティはじめ、JASH日本語教室や地元の大学の日本語クラスの学生たちなど幅広い年齢層にわたる、2021年以来最多の79名ものボランティアの皆さんがお集まりくださいました。

きばきとやってくれる姿に感動した。」とお言葉も頂きました。僅か2時間弱の清掃でしたが見違えるほどきれいになりました。皆さんもヒューストンの地で伝統的な様式を保つ日本庭園に足を運ばれてはいかがでしょうか。日本庭園清掃は年に2回行っており、次回は春を予定しています。皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

(日本庭園・他団体対応特命理事 杉本 定省)

冒頭にJASH副会長(兼商工会会長)の石川様から御挨拶を頂いたのち、ハーマンパークのガーデナーの指導のもと、複数のチームに分かれ

写真提供:ヒューストン日米協会



日本人会 クリスマス会

2023年12月3日(日)、グレーターヒューストン日本人会毎年恒例のクリスマス会が、Pine Forest CCの大広間で開催されました。

今年も、総領事ご夫妻はじめ赤ちゃんからお年寄りまで、組織・世代を超えた方々が出席され、クリスマス装飾が施された会場では、和やかに挨拶を交わしあい、旧交を温めたり、初対面の情報交換をしたりしていらっしやいました。料理はbuffet方式で、サラダ、パスタ、特製チキン、白身魚に加え、大好評のオーダーオムレツの前には行列ができました。クリスマス会になく



▲オペラ歌手Rebeccaさん

てはならないローストビーフは、肉の塊がまたたくまに小さくなっていきます。ケーキ、クッキー、アイスクリームなど、デザートバーも充実して、特に今年のブレッドプディングは今まで最高の美味しさでした。

食事が一段落したところで、武智日本人会会長が、参加のお礼と来年の抱負を述べ、続いて、村林ヒューストン総領事から、ヒューストン日本人会の充実と発展を願うご挨拶をいただきました。

毎年最高に盛り上がる日本人会のエンターテイメントは、左口さん達女性4人による日本の歌のコーラス、指揮者の戸田さんとヒューストンコーラスグループによる演奏、プロオペラ歌手Rebeccaさんによる「マダムバタフライ」のソプラ

ノ独唱など、クリスマス気分を盛り上げる歌をたっぷり聞かせていただきました。トリは、日本からお越し頂いた落語家の古今亭菊志ん師匠「ふるしき」で、今年の笑い納めとなりました。最後に福引が行われ、2023年の日本人会のすべての行事は終了となりました。

日本人会の新年最初のイベントは、1月20日(土)の新年会です。餅つき大会やお正月の遊び、和太鼓演奏、福引等がありますので、是非ご参加ください。日本人会会員特典もありますのでご入会も是非ご検討ください。お申込みは<https://www.jagh.org/membership/>まで。



▲古今亭菊志ん師匠

(日本人会執行委員)



▲ヒューストンコーラスグループ



ワン!モア ヒューストン

Vol. 9 Katy 旧市街探検

川原志津香(家庭犬しつけインストラクター)

ゴルフストリーム読者の皆様、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

去年は縁あってアクアを我が家に迎えることになりました。まだまだ、やんちゃで手がかりますが、今年も色々な場所と一緒に外へ出て、楽しい話題をお届けできればと思っています。

ヒューストンでは、暑い夏の間は、犬と長い時間散歩をすることができませんが、ハロウィン前後ぐらいからは、徐々に過ごしやすい気温の日が増えてきます。ヒューストンの冬は朝夕冷え込むことがあっても、日中はポカポカ陽気になり、犬との外出も楽しくなる季節です。

私は、自宅の近所の住宅街を日々犬と歩くのも好きなのですが、自宅から少し離れた場所を犬と散歩するのも大好きで、先日もアクアと一緒にKatyの旧市街を歩いてきました。



Katyの旧市街(Old Town Katy)は、I-10の北側にあります。この日は、Katy Heritage Parkから散歩し始め、City Hallなどの観光スポットに立ち寄りながら、1時間ほど歩きました。

今回の散歩のスタート地点のKaty Heritage Parkには、100年以上前のKatyの建物が歴史的建造物として保存されているのですが、これらの建物や、公園の横にある博物館の

壁に描かれた”You'll Love Katy”のデザインが写真映えするため、家族写真の撮影に人気のある場所です。

実はこの場所を訪れたのは今回が初めてではなく、2014年には当時の愛犬ヒューゴと一緒に歩き、そして去年はオスカーと一緒に訪れていました。何度も訪れてはいるのですが、何気なく通り過ぎていた建物の案内板などを一つ一つ丁寧に読みながら歩いてみると、新しい発見があるものです。

Katy Heritage Parkから歩いて15分のところにあるKaty Railroad Parkには、遠くからでも目に入る赤い色の列車が展示されています。列車には、「M K T」という白い文字が書かれているのですが、Katy Railroad Parkの案内板の説明によると、これはMissouri-Kansas-Texas Railroadという鉄道会社名の略称とのことでした。そしてこのM K Tの「K T」こそ、Katyという町の名前の由来と言われていることを今回初めて知りました。

車で何度も通過したことのある道であっても、犬とのんびりと歩いてみて小さなアンティークショップやベーカリーに初めて気がつくこともあり、そんな小さな新発見に心躍ります。さて、次はアクアと一緒にどんな場所を開拓しに行きましようか。どうぞお楽しみに。



Houston Walker

■Jan 24-28

Houston Auto Show@ NRG Center

今回は41回目となるオートショー、トヨタ、日産、フォード、クライスラー、ジープなど各社の最新車種が揃います。今年もEV車を集めたEVパビリオンが注目です。会場での試乗コーナーや、クラシックカーの展示も見逃せません。チケットは大人20ドルです。

■Jan. 26 - Feb. 11

MADAME BUTTERFLY

@ Brown Theater

ヒューストンランドオペラによるブッチー二名作「マダムバタフライ(蝶々夫人)」が公演されます。アメリカ海軍兵士と長崎芸者の悲恋を描いたこの物語は、最も有名なオペラ作品のひとつ。チケットも25ドルから、この機会にぜひ観に行ってみてくださいね。

■Feb. 2 - 13

Mardi Gras!@ Galveston

紫、黄色、緑のキングスケーキが登場すると今年もシーズン到来を感じますね。マルディグラはフランス語で「肥沃な火曜日」を意味するお祭りで、イースター(復活祭)の40日前に催されます。ニューオーリンズが有名ですが、ガルベストンでも2月2日のメインパレードに始まり、1週間にわたって様々なイベントが行われます。

■Feb. 3

Nihon Buyo in the 21st Century: From Kabu-

ki Dance to Boléro@ Hobby Center

ヒューストン日米協会がNY日本協会と共催して、歌舞伎舞踊の修行を積んだアーティスト達による日本舞踊公演を一夜限りで上演。「鳥羽絵」と「ボレロ」の楽曲に合わせた安珍清姫伝説の再現を和楽器の演奏と共に楽しんでください。ヒューストンでの歌舞伎に関する公演は20年ぶりとなります。

■Feb 9 - 11

ANIMEVERS FEST@ NRG Park Hall A

日本のアニメの祭典。ドラゴンボールやワンピースのアメリカ版・声優スターに会えます！サイン会やコンテスト、さまざまなショーが行われる予定です。

■Feb. 10

Monster Jam@ NRG Stadium

巨大なオフロードカーがスタジアム内を暴れまくるモータースポーツMonster Jam。レースは夕方からですが、その前にファン向けのイベントも開催されます。

■Feb. 10

Lunar New Year 2024: Celebrating the Year of the Dragon@ Asia Society Texas

アメリカではすっかりお馴染みになったLunar Year(旧暦)。アジアソサエティでは辰年を祝い、獅子舞やクラフトアクティビティ、フォトブースなどを楽しむ無料イベントを開催します。建物内で行われる中国のコンテンポラリーミュージック及びダンスのパフォーマンスは別途チケットが必要です。

内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

去年はWHOによる新型コロナに関する緊急事態宣言が終了を迎えるなどより世界的な制限の縮小が進み、ポストコロナにおけるニューノーマルが定着した一方、世界情勢では、ロシアによるウクライナ侵攻の緊迫化やパレスチナ・イスラエル戦争の勃発など世界情勢が不安定となった一年であったと思います。

スポーツでは大谷翔平選手が主役であった年でした。3月のWBC優勝、MLBにおける満票でのMVP獲得、そして記憶に新しいドジャース移籍と話題に富む正に大車輪の活躍であったと思います。ヒューストンに住む私たちにとっては大谷選手の移籍によりミニッツメイドでの観戦機会が減ることは少し残念ではありますが、同じ米国に住む日本人として引き続き熱い声援を送り続けたいと思います。

ゴルフストリームは今年も皆様に役立つ情報を発信していくべく編集委員一同、精一杯記事の作成に取り組んで参ります。ご意見・ご感想をはじめ、編集部へのご参加もお待ちしております。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。(編集委員 高塚綾太)

ゴルフストリームは毎月15日発行です。

編集委員および投稿募集中!

問い合わせ先: sansuikai@jbahouston.org

ゴルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。

https://www.jbahoustongulfstream.com/

発行: ヒューストン日本商工会

発行責任者: 石川隆次郎

編集委員長: 稲田徳弘

構成・編集: ゴルフストリーム編集委員一同

免責事項: 本紙掲載の情報について、できる限り正確な情報を提供するように努めておりますが、正確性や安全性を保証するものではありません。情報が古くなっていることもございます。掲載された内容によって生じた損害等の一切の責任を負いかねますのでご了承ください。また本誌に掲載したリンク先の第三者サイトについて、同サイトに掲載されている内容を確認していません。ご自身の責任でご利用ください。